

## 2021 年度ゼミ (4001 演習 3A/4002 演習 3B) 要覧

担当者名	中田瑞穂
演習テーマ	アメリカ社会、ジェンダー、マイノリティを巡って
内容と卒業論文の指導方針	上記のテーマに関連する文献を読みながら、各々が進める卒業論文の執筆をグループワークと個別指導でサポートする。
メール・アドレス	mnakada@k.meijigakuin.ac.jp
オフィス・アワー	火・金 昼休み (メールで予約してください)
授業概要	アメリカ社会、ジェンダー、マイノリティについての文献を講読する。卒論執筆の手続きについても絶えず振り返り、各自が丁寧に卒論を仕上げていく。
学習目標	上記のテーマについての個別の理解を広げ、深めるとともに、歴史学やジェンダー研究、マイノリティ研究の研究枠組みについての理解を目指す。それぞれが進める卒業論文執筆の作業に加え、他の演習生の卒論からも学ぶ。各自がやり切ったと納得できる卒論を書く。
授業計画	春学期中にできるだけ多くの文献を読み込めるように進める。担当者が準備した文献のほかに、担当者と演習参加者が相談し、各自が自分の卒業論文について非常に重要であると考えた文献を演習に提案する。 夏休み中の調査を踏まえ、秋学期には論文の調査部分について執筆を進める。
予習	課題文献をよく読んで意見を準備する。
復習	演習内容を振り返り、次のコメントや卒論に生かす。
授業に関する注意事項	必ず課題文献を読み込んで、自分の意見をもって演習に参加し、演習の最中も積極的に発言すること。
教科書	適宜指示する。
参考書	適宜指示する。
成績評価の基準	予習課題、演習での議論、報告 70%、卒論の中間報告 30%
関連 URL	
備考	